

平成 22 年 12 月 20 日

柑芦会 会員の皆様

平成 23 年 第 22 回 柑芦経済講演会のお知らせ

主催： 柑芦会 大阪支部  
支部長 青柳明雄  
経済講演会実行委員長 松本治直  
共催： 和歌山支部、東海支部、神戸支部、京滋支部  
後援： 和歌山大学

会員の皆様 時下ますますご健勝のことと存じます。平素は柑芦会大阪支部の各種事業にご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて平成 22 年度経済講演会を下記の通り開催いたしますのでご案内いたします。ご多忙中とは存じますが ぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 開催日時： 平成 23 年 2 月 5 日(土) 13 時 30 分 ～ 16 時 30 分  
会場： 「大阪産業創造館」 4 F イベントホール  
〒541-0053 大阪府中央区本町 1-4-5 (末尾地図参照)  
地下鉄「堺筋本町駅」下車 中央線は 2 番出口、堺筋線は 12 番出口

2. 経済講演会メインテーマ 「日本の進路を考えよう」

昨年の経済講演会でも触れられたように、世界経済は新興国が引っ張り、日米欧の先進国はリーマンショックの影響から立ち直れたとは言えず、特に我が国は円高、デフレ経済の中で不振を極めています。期待された民主党政権も財政上の制約もあってか、的確な経済・財政政策を打てないばかりか、普天間や尖閣諸島・北方四島問題に見られるように外交失政を連発し、貿易立国として TPP (環太平洋戦略的経済連携協定) への参加も党内の意思統一さえできず、政権党としての信頼を失墜しています。

日本には政治・経済・外交問題だけではなく、少子高齢化や福祉問題、地域間格差や世代間格差、毎年三万人を超える自殺者の発生、新卒の内定率の低下と若者の失業率の増加といった社会問題も多くあり、これらをどう解決していくかも大きな課題であります。

日本の明るい未来に向けてどう新たな展望を開いていくか、いわば日本の進路を国民全体で考えなければならない状況にあるのではないかと思います。

今回の講演会をそのヒントの一つとして、受講者の皆さんにも考えていただく機会になれば企画者として、幸いに思います。

3. プログラム

13時30分～13時40分

開会挨拶, 講師紹介: 青柳支部長、松本実行委員長

13時40分～15時20分

基調講演

- ・「韓国から見た日本・関西への期待」: **呉 榮煥氏** 大韓民国 総領事
- ・「空港から見えてくる国際競争力の低下」: **廣地義範氏** (大14期)  
前 中部国際空港(株) 専務執行役員
- ・「明日を拓く技術開発」: **中村 哲氏** 工学博士  
カールスルーエ大学客員教授  
独立行政法人 情報通信研究機構 けいはんな研究所長

15時30分～16時20分

パネルディスカッション 「基調講演内容を参考に日本の進路を考える」

パネリスト

**廣地義範氏**

**西原史郎氏**

西日本旅客鉄道(株) 鉄道本部営業本部  
お客様サービス部 お客様センター(大46期)

**大岡千紗氏**

(株) ベネッセコーポレーション (大54期)

コーディネイター

**青柳 明雄**

関西経済連合会 参与 (大16期)

16時30分

開会挨拶

**森 俊宏**

(株) 阪急阪神ホテルズ 代表取締役専務  
大阪支部 副支部長 (大22期)

4. 参加費 3,000円 (当日会場にてお支払いください)

5. 参加お申し込み

下記の柑芦会大阪支部事務局 金子義明まで、  
1月19日までにお願いいたします。

\*\*\*\*\*

柑芦会大阪支部

〒540-0012 大阪市中央区谷町4-4-17-207

tel 06-6941-4986 fax 06-6947-7925

E-mail osaka@kourokai.com

\*\*\*\*\*

以上

